

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

月信 Vol.2

2023 8  
[AUGUST]



# Contents

<b>ガバナーメッセージ</b> .....	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 森川 昭正	
<b>パストガバナーメッセージ</b> .....	4
2000-2001年度 ガバナー 白倉 義則	
<b>パストガバナーメッセージ</b> .....	5
2001-2002年度 ガバナー 伊藤 大亜	
<b>会員増強推進月間によせて</b> .....	6
会員増強・戦略計画委員会 委員長 藤崎 三郎助	
<b>ガバナー補佐(第1・2・3・4分区)</b> .....	7
<b>ガバナーノミニー決定のお知らせ</b> 月間行事予定表 .....	9
<b>奨学生レポート</b> .....	10
<b>新入会員紹介・退会会員報告</b> .....	11
<b>編集後記</b> .....	12



観光地として有名な松島。伊達政宗はその松島を重要な聖地として捉えていたそう。松島をつぶさに歩けば、歴史に彩られた知られざる松島の魅力が見えてくる

[表紙写真提供]

**Kappo** (株式会社 プレスアート)



## ロータリーの危機管理

～各クラブで話し合っておきましょう～

国際ロータリー第2520地区  
2023-2024年度ガバナー

森川 昭正

Akimasa Morikawa

ロータリーの危機管理は、最初は青少年交換事業に参加する青少年を守ることを目的に検討され対応してきました。その後、青少年を対象にした全ての活動、インターアクト、ローターアクト、RYLA、米山奨学生、そして財団の活動に参加する青少年にまでその対象範囲が広がって行き、今では全てのロータリー活動において、あらゆる危機に対して、ロータリアン、クラブ、委員会、地区が準備・対応することが求められています。本年6月10日、11日に開催された第26回RI日本青少年交換研究会において、危機管理について、青少年プログラムからロータリー全体へと移行してきた流れと、各クラブや地区の危機管理の必要性についての説明がなされました。

ロータリーの危機とは、「ロータリークラブ、ロータリアンにとって好ましくない事態の全て」と定義されています。例を挙げると、セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、ジェンダーハラスメントなどの「ハラスメント」、地震、津波、台風、洪水などの「自然災害」、ウイルス性感染症の世界的大流行などの「パンデミック」、そのほか「個人情報保護」や「サイバー攻撃・情報操作」などもあります。ハラスメントについてロータリアンの行動規範では「ロータリーは、いかなる形であれハラスメントのない環境を維持することに力を注いでいます。ハラスメントには、同意なく身体に触れる、誘いかける、不適切なコメントを述べるといった言動が含まれます。ロータリーの会合、行事、活動に参加するすべての人は、全参加者の安全、礼儀、尊厳、尊重を大切にする環境を築くことに努めなければなりません」とされており、会員はこれに沿った行動をすることが求められます。

また、青少年プログラム（青少年交換、インターアクト、

18未満のRYLA等）の場合、虐待やハラスメント、事故、死亡、早期帰国、犯罪の申し立てなどを受けてから72時間以内にRIに報告することとなっていますので、各クラブにおいてその様な事例があった場合は速やかに地区への報告を御願いたします。成人へのハラスメントなどについては、この72時間以内ルールは適応されませんが、RAC、RYLAを含むすべてのロータリアンについても速やかな報告が推奨されています。

「危機管理」については何よりも予知・予防・備えが重要です。自然災害やパンデミックについては、予知することは難しいかも知れませんが、拡大を防ぐことや、資金や活動を継続するための準備をしておくことはできると思います。個人データの保護について国際ロータリーでは、センシティブ情報のレベルを「高」「中」「低」の3つに分類しています。これについてはMy Rotaryのラーニングセンター「個人データの保護」で確認することができます。それも含め個人情報保護について今一度ご検討ご確認をお願いいたします。青少年プログラムや米山奨学会のプログラムに携わった皆様は、ロータリーの危機管理については十分承知されていると思いますが、これまでそのようなプログラムに特に深く関わっていなかった皆様にはまだピンとこないところもあるかと思いますが。

しかし、危機は必ず起こります。そしてもしかするとクラブや個人に致命的なダメージを与えるかもしれません。地区は支援と報告を行います。危機管理の対応の基本はクラブです。皆様のクラブにおいて、このロータリーの危機管理について、例会や勉強会で話し合っていたいただければ幸いです。どうぞよろしく御願いたします。



## 「ロータリーの心」

2000-2001年度ガバナー

白倉 義則

Yoshinori Shirakura

1905年2月23日はロータリーの創立記念日です。この日はポール・ハリスが3人の友人シルベスターシール、ガスターバス・ロア、ハイラム・ショレーと話し合いシカゴロータリークラブを設立した日です。ポール・ハリスがロータリーの発足とともに目指した「ロータリーの心」について話してみたいと思います。

ロータリーの心を考えるにはロータリーの創立者ポール・ハリスが、なぜロータリーを創立したのか学ぶ必要があります。彼がロータリーを始めた理由は何か。その答えは簡単明瞭です。彼は友情を求めてロータリークラブを始めました。ロータリーは会員間の友情を格別大事にする団体だと思います。ポール・ハリスは戦前中国に行く船旅の途中日本に立ち寄りました。そして日本のロータリアンから、大歓迎を受けました。その時多くの質問を受けました。貴方はなぜロータリーを始めたのですかという質問に対し「淋しかったから」と答えたのは有名な話があります。

私は昭和48年6月盛岡医師会で常日頃色々と御教

示戴き尊敬している若林衛夫先生にロータリーの入会を奨められ、その後盛岡市の南部及び都南村矢巾町を区域限界(テリトリー)として新しいクラブを作って戴けないかと相談され発起人会を造り23名の会員予定者となった所で48年6月7日岩手教育会館に於いて設立総会を開き48年8月13日付けで国際ロータリー加盟認証状を戴き翌年昭和49年5月26日盛岡市の岩手教育会館にて国際ロータリー加盟認証状伝達式により、私達の国際ロータリー第2520地区盛岡南ロータリークラブが設立されました。盛岡西ロータリークラブをスポンサークラブとして盛岡市では4番目のクラブとしての発足でした。以来50年ロータリーの綱領のもと連綿と活発なクラブ活動が継続され現在に至っております。

当時は岩手と宮城は別地区で岩手は国際ロータリー2520地区であり宮城は2810地区と別地区でロータリークラブ数は岩手は44クラブでした。

私は現在91才と云う高齢でありますが残された余命をロータリーの発展の為に貢献したいと思っております。

## 「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」

パストガバナーからのメッセージを掲載致します。

近年、世界の情勢も情報化社会も急速に変化している中、ロータリーにつきましても同様のことが言えるのかと思います。当地区のロータリアンの皆様におかれましては、それぞれロータリーについて考え、それぞれの奉仕活動にご尽力されていることと思いますが、一方でその急激な変化から、ややもするとロータリー活動において迷いが生じている会員の方々もいらっしゃるかと思います。

そこでこの度、パストガバナーの皆様からRI第2520地区の会員の皆様への道標として「私が歩んできたロー

タリーとこれからのロータリー」というテーマで寄稿をお願い致しました。内容につきましては、ガバナー就任時に重点を置いていたこと、良かったことや苦勞したことなどのエピソード、また、近年のロータリーについて考えること、ロータリアンに対するエールなどで地区ロータリアンの皆様を元気づけて頂ける様をお願い致しました。

私も楽しみに読んでいきたいと思っております。

(2023-2024年度ガバナー 森川 昭正)



# 私の歩んできたRotary

2001-2002年度ガバナー

## 伊藤 大亜

Hirotsugu Ito

私のロータリークラブへの入会は平成元年一月一日、初めての地区大会で、元RI理事菅野多利雄先生の講演に於ける「私の職業分類はロータリアン」と言う言葉に衝撃を受け、以来先日迄この一言を追求する日々が続いた。Paul Harrisの云う「ロータリーは変わらなければならない」という意味はその時代に最も適応した奉仕活動をしようと言う事である。入会以来ロータリアンとして「今何を成すべきか」を考えた時、先ず自分が今置かれている立場をしっかりと認識し、世の中で一番支援が必要な事は何かを認識する事である。入会翌年クラブの念願であった海外クラブとの友好クラブとしてハワイの「コナマウカRC」と「友好クラブ」締結に貢献する事が出来、以来現在に至るまで様々な活動に多大な実績を残す事が出来ているが、これこそが国際的団体である国際ロータリーの所以である。地区ガバナーになる迄には、地区国際奉仕委員長、新世代委員長、ロータリー財団委員長を歴任し、ガバナー賞を3回受賞する事が出来たがガバナーになってからその経験が生きた。2001年よりガバナーになる為の国際協議会に於いて研修リーダーより「貴方はなぜロータリアンですか」と言う質問を受け、「出会いを大切に、感動を分かち合う」為と答えて、それで良いと言って貰ったが、その後で得るものは「遣り甲斐」なのである。ガバナーになる前後には、青少年海外研修派遣団団長として5830地区テキサス州に、又GSE派遣団団長とし

てペンシルバニア州7390地区に派遣されたが遣り甲斐は大きかった。PDGとなって7年後、韓国蔡熙乘(チェ・ヒービョン)元RI理事の推薦で、李東建RI会長代理として長野県第2600地区に派遣されたが、地区大会の責任を一身に受けなければならない立場となる事はロータリアンとして最も光栄な事であった。東日本大震災では数名の仲間と共に24の復興支援プロジェクトをこなす事が出来たが、一方では様々な立場で被災地からの広報活動も行いう事が出来た。2011年のロータリー研究会では被災地の事例発表者として、カルヤンパネルジーRI会長から貴方がいる日本のロータリーは安泰であると直接話された事は大変光栄な事であった2012年には地区を代表して規定審議会の代表議員として参加してきたが、世界中の異なる国の事情を知る事が出来、これ以上のロータリーの知識を得る機会はないであろう。2013年田中作次RI会長の広島平和フォーラムに於いて一東日本大震災「絆」の部屋一を設けて頂いた事は私の復興支援活動を高く評価して頂いた事であり大変光栄であった。東日本大震災を通じて、入会当時の菅野多利雄先生の「私の職業分類はロータリアン」の言葉の意味を始めて理解する事が出来たがこれこそが超私の奉仕である。つくづくロータリアンで良かったと思う今日この頃であるが、最後にガバナー夫人として常に身の回りの世話をし、活動に協力してもらった家内に感謝している。

## パストガバナーからのメッセージ掲載予定

2023年 8月号	白倉義則パスト・伊藤大亜パスト	2024年 2月号	松良千廣パスト・山口淑子パスト
2023年 9月号	皆川清パスト・菊地弘尚パスト	2024年 3月号	菅原裕典パスト・濱守豊秋パスト
2023年10月号	小川惇パスト・桑原茂パスト	2024年 4月号	藤崎三郎助パスト・田中堯史パスト
2023年11月号	笠井昭彦パスト・八谷郁夫パスト	2024年 5月号	鈴木賢パスト・伊藤智仁パスト
2023年12月号	西郷典安パスト・笹氣光祚パスト	2024年 6月号	鈴木俊一パスト・天沼久純パスト
2024年 1月号	菅原一博パスト・小野寺則雄パスト		



## 会員増強推進月間によせて

会員増強・戦略計画委員会  
委員長

藤崎 三郎助 Saburousuke Fujisaki

3年にも及ぶコロナ禍から、ようやく普段の日常が戻ってきました。今月より森川ガバナー年度がスタートし、各クラブにおきましても活動方針を基に各プロジェクトを力強く推進されることと存じます。

国際ロータリー2520地区は2023-24年度におきましても、地域社会への奉仕の精神と友情の輪を広げ、より多くの方々をロータリーに迎え入れることを目指してまいります。会員増強はロータリーの成長と継続的な活動のための基盤となります。

その最善の方法は「エンゲージメント(参加・関わり)」であると考え、積極的なエンゲージメントで会員基盤だけでなく、より有意義な奉仕(Service)を実践していきます。また、「多様性(Diversity)・公平さ(Equity)・インクルージョン(Inclusion)」を念頭に会員増強・維持に繋がる活動も今の基盤づくりには不可欠です。その取り組みの重要な要素は、以下の3点に基づいています。

### 1. 地域社会と密接なパートナーシップの構築

地域のニーズを把握し、それに応じた奉仕活動を展開することで地域社会との連携を強化します。地域のリーダーや地元イベントの積極的な参加を通じてロータリーの存在を広め、関心を引くことを目指します。

### 2. メンバーシップの魅力化と多様性の促進

ロータリーの魅力をより多くの方々に伝えるために、広報活動や情報発信の充実に力を入れます。また、女性や若い世代など様々なバックグラウンドを持つ方々がロータリーに参加しやすい環境を整えることを重視します。新た

なアイデアや視点を取り入れることで、ロータリーの活動の多様性と創造性を高めることができます。

### 3. メンバーシップの紹介と育成強化

各クラブの皆さまは、新たなメンバーを紹介する役割を果たすことが重要です。メンバーシップの紹介プログラムを見直し、積極的な紹介活動を推進します。また、新入会員へのサポート体制を充実させ、彼らがロータリー活動に参加しやすくなるよう支援します。メンバーシッププログラムや研修の提供などを通じてメンバーの成長と継続的な参加を促進します。

私たちは、これらの取り組みを通じて、会員増強を実現し、地域社会により深く根ざしたロータリーの存在を確立することを目指します。

本年度も皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。



## 第1分区 ガバナー補佐

飯塚 肇

(盛岡RC)

2023-2024年度、国際ロータリー会長、ゴードンR・マッキナリー会長は「世界に希望を生み出そう」をテーマに掲げられ、詩人マヤ・アンジュロウの「続けましょう/自分らしくあるために/思いやりある行いで/不親切な世界をあっと言わせるために」の言葉からインスピレーションを得ようと呼びかけています。

国際ロータリー第2520地区森川昭正ガバナーは、継続と変化に対して勇気をもって行動しようと呼びかけておられます。

第一分区ガバナー補佐を仰せつかり、これまでの不勉強を気づかされた私に向けていただいた言葉と受け止めて任務を担ってまいりたいと思います。

森川ガバナーのお考えを盛岡市内8クラブの皆様にお伝えし、また各クラブの皆様のご意見等を地区に上げて、橋渡し役をいたします。

不勉強は皆様のご指導で克服して参りたいと思いますので、これから一年間よろしくお願いいたします。



## 第1分区 ガバナー補佐

佐々木 裕子

(二戸RC)

この度、昨年度に引き続き第一分区ガバナー補佐を拝命致しました、二戸ロータリークラブの佐々木裕子と申します。久慈、種市、二戸の3クラブを担当させていただきます。今年度のRIテーマは「世界に希望を生み出そう」でございます。これを踏まえ、森川ガバナーは地区の活動方針を8項目に分けて示されておられます。「DEIの推進と公共イメージの向上」、「ロータリーアクトクラブの活動推進」、「女性のエンパワーメントへの理解推進」、「ポリオプラスプログラムの推進」、「ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付促進」、「My Rotaryの利用促進」、「メンタルヘルスに関する理解推進と支援」、「国際交流及び人道支援事業への積極的参加」です。以上の活動方針を踏まえ、それぞれのロータリアンが自分の職業をいかして楽しく活動できるよう、地区と担当クラブのパイプ役として役割を果たさせていただきます。森川ガバナーの活動方針のもと目標達成に向かって各担当クラブとの情報交換、クラブ訪問、並びに会長幹事会を開催させていただき、各クラブの方々と信頼と友情が結べるよう努めて参ります。そのうえで、ガバナーの意をお伝えし、各クラブのプロジェクトをガバナーにお伝えできればと思います。ガバナー事務所と先輩諸氏並びに会員の皆様のご指導をいただきながら、昨年に引き続き自らの学びの機会にもさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



## 第2分区 ガバナー補佐

吉田 勉

(岩谷堂RC)

2023-2024年度RIテーマ「世界に希望を生み出そう」を受けて、2520地区森川昭正ガバナーは、今年度の活動方針8項目を発表されました。奥州4クラブとして、全てクリアは難題と思われ、最重点項目を以下の2つに。『1項目=DEIの推進と公共イメージの向上。』、『7項目=メンタルヘルスに関する理解推進と支援。』各クラブの特徴と個性を活かしながら活動計画・クラブ目標を決めていきます。

●DEI=ダイバシティ(多様性)・エクイティ(公平さ)・インクルージョン(包含する)とは、「四つのテスト」のみんなに公平か。「中核的価値観」五つの中の多様性ことであり、このことについてロータリークラブの公共イメージの向上を図る奉仕活動を継続・計画をしています。

●メンタルヘルスについては、会員同士の親睦を図り、「聞くことは話すことより勝る」といいます。可決策の助言ばかりでなく、聞くことを第一にこそかけて、多様性・公平・すべて包含・このことをできる様、この年度をつとめます。



## 第2分区 ガバナー補佐

照井 敬孝

(花巻南RC)

2023-24年度第2分区ガバナー補佐に任命されました花巻南RCの照井敬孝と申します。担当クラブは、花巻・北上地区の6クラブになります。今年度は、コロナウイルス感染症も5類に移行され各クラブでは奉仕活動をはじめ様々な事業が活発に行われることと思います。本年度のRI会長のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。このテーマを理解し、本年度、新たに森川昭正ガバナーが設置されたDEI推進委員会についても、できる限り多くの情報を集め各クラブの委員会の方向性を統一したいと考えております。RI会長のメッセージで「私のビジョンは、ロータリーの仲間になりたいと思うすべての人、世界でよいことをしたいと願うすべての人が、それぞれに合った方法でどこでも参加できるロータリーとなること」と話されております。私は、「高潔性というロータリーの価値観に従って誰もが社会に参画する機会をつくりながら会員増強に結びつけること」だと考えております。先輩方のご指導をいただき、微力ながらガバナーと各クラブの援助に努めてまいりたいと思います。一年間、よろしくお願い致します。



### 第3分区 ガバナー補佐

上関 優  
(大船渡RC)

この度、2023-2024年度第3分区ガバナー補佐を拝命いたしました大船渡ロータリークラブの上関優です。よろしくお願い申し上げます。

森川昭正第2520地区ガバナーのご指導のもと、地区活動方針に基づき、どのように行動したらいいかを日々考え、第3分区の各クラブの皆様がRIのテーマ「世界に希望を生み出そう」に沿った活動ができるよう努めてまいります。

各クラブの事業推進にあたり効果的に運営されるよう、地区とクラブのパイプ役として、お手伝いさせていただきます。各クラブの皆様のお役に立てるよう頑張ります。

第3分区の各クラブの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

微力ながら、1年間全力で務めさせていただきますのでよろしくお願い申し上げます。



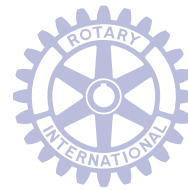
### 第3分区 ガバナー補佐

斎藤 賢  
(一関RC)

この度、第三分区のガバナー補佐を務めさせていただくこととなりました。

行き届かない部分が多々あるかと思いますが、皆さまのご協力を得ながら円滑な運営を心がけ、森川年度を盛り上げてまいりたいと思います。

若輩ではございますが何卒よろしくお願い申し上げます。



### 第4分区 ガバナー補佐

斎藤 泰純  
(宮古東RC)

前年度に引き続き、2年目のガバナー補佐となります。

担当地区のガバナー補佐は、2年間務めるのが通例となっていますので、それに倣い今年度も担当することになりました。

コロナ禍が3年間で終わり、平常の生活が戻りつつありますが、ロータリーも中止していた会合等が復活しつつあります。徐々に通常の例会が開催されることは、うれしい限りであります。

今年度のRIテーマは、世界に希望を生み出そう、です。

ウクライナ戦争で、世界は自由主義国家と独裁体制国家の応酬が続いていますが、平和を標榜するロータリーとしては、政治と宗教には関わらないという主義ではありますが、傍観しているわけにはいかないと思います。とはいえ、何ができるかはよく考えなければなりません。世界に希望を持たせるよう国際奉仕が今試されているのかも知れません。

ウクライナ戦争が一刻も早く終結し、ロータリーの平和の理念が実現されるよう祈念し、ガバナー補佐のあいさつとさせていただきます。



### 第4分区 ガバナー補佐

澤田 龍明  
(釜石RC)

第4分区ガバナー補佐を拝命いたしました釜石ロータリークラブの澤田龍明と申します。釜石東・遠野・大槌・釜石の4つのクラブを担当させていただきます。2014年に入会し、ロータリアンとしてまもなく10年目を迎える年にガバナー補佐を拝命し、重責に緊張いたしております。この3年間はコロナ禍の中でも単会単位では例会の継続や社会奉仕活動等が出来る限り積極的に展開されてきたところではありますが、分区での連携は厳しい環境だった感じがいたします。この5月から社会活動も徐々にコロナ禍以前の生活に戻りつつありますので、森川ガバナーの補佐役として分区の連携にお役に立ちたいと考えております。7月19日は釜石東・大槌・釜石の3会合同のガバナー公式訪問を迎えます。森川ガバナーの公式訪問活動の初回を当地区で開催するにあたり不安も大きなものですが、各単会の会長・幹事とガバナーの懇談をしっかりと胸に留め1年間の活動の補佐をし、素晴らしい結果報告をガバナーに報告できるよう、活動してまいります。2ヶ月後になりますが、遠野分区での公式訪問も同様に対応させていただきます。1年間よろしくお願い申し上げます。



## ガバナーノミニー決定のお知らせ (2025-2026年度ガバナー)

7月1日ガバナー指名委員会は仙台ロータリークラブの加藤雄彦会員をガバナーノミニー(2025-2026年度ガバナー)として正式に決定いたしました。



**加藤 雄彦**  
Takehiko Kato  
[仙台ロータリークラブ所属]

### 経 歴

出身地 / 東京都港区  
 生年月日 / 1958年2月25日  
 最終学歴 / 慶応義塾大学大学院経営管理研究科修了(MBA取得)  
 職業分類 / 私立高校  
 会社 / 学校法人仙台育英学園理事長  
 ロータリー歴 / 1997年3月 仙台ロータリークラブ入会  
 1999-2000年度 世界社会奉仕副委員長  
 2000-01年度 世界社会奉仕委員長  
 2014-15年度 国際奉仕委員会副委員長  
 2015-16年度 国際奉仕委員会委員長  
 2016-17年度 会員選考増強出席奨励委員長  
 2017-18年度 親睦友好委員長  
 2022-23年度 クラブ奉仕委員長  
 2019-20年度 幹事  
 2022-23年度 会長  
 \*ロータリー財団 メジャードナー (L2)  
 \*米山功労者 メジャードナー

## 2023-2024年度 行事予定表(8・9月)

	月	日	曜日	行 事	場 所
ガバナー年度	2023年				
	8月	5	土	ロータリー地区財団セミナー	アイーナ
		18	金	青少年交換(長期) オリエンテーション・引き渡し式(～20日)	仙台ガーデンパレス、常盤木学園高等学校
	9月	4	月	ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) (～5日)	グランドプリンスホテル新高輪
		6	水	2024-25年度の地区研修リーダーのためのセミナー (DTS)	ザ・プリンスさくらタワー
24		日	米山記念奨学会研修会(カウンセラー研修会)	江陽グランドホテル	

## 2023-2024年度 ローターアクトクラブ一覧 地区代表 木村 優作 (古川東RAC)

	RAC名	提唱クラブ	会 長	幹 事
1	宮古RAC	宮古RC	石井 友美	平野 史織
2	古川東RAC	古川東RC	徳田 真乃	佐藤 吏臣
3	仙台RAC	仙台南RC	鈴木 加奈子	和田 夏歩
4	仙台泉RAC	仙台泉RC	堀籠 和幸	友部 匡博

## 奨学生レポート



2020-2021-2022-2023年度  
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

工藤 敬

Takashi Kudou

岩手県出身。アメリカ国立衛生研究所(NIH)で卵巣がんにおける新規治療戦略を研究。

ホスト地区:第7620地区(アメリカ・メリーランド州)、ホストRC: Metro Bethesda RC

ご無沙汰しております、アメリカ国立衛生研究所(NIH)に留学中の工藤です。6月末、だいぶ暑くなって参りました。

もともとは2年間を予定しておりましたアメリカ留学でしたが、周囲の皆様のご理解を得られ3年間に延長させていただくことになりました。月日が経つのは早いもので、2年間がアツという間に過ぎ去ってしまい、このレポートを書いている6月末には残り8か月ほどを残すのみとなりました。アメリカの梅雨のないこのカラッとした暑さも今年で最後であることに淋しさを感じつつ、どのように研究をまとめるかに頭を悩ませている今日この頃です。私が任されている研究内容は「再発卵巣がんにおける新規治療戦略の探索」であり、現在はいよいよ論文という形にすべくデータをまとめつつ、不慣れながらも英文を書き連ねている状況です。

COVID-19のことについての近況ですが、いよいよNIH内でもマスクは必須ではなくなりました。渡米後2週間の隔離期間が必要であったり、NIH内での直接的なコミュニケーションを避けるため通勤時間をずらさないといけなかった頃と比べると、ほとんどCOVID-19流行前の生活が戻りつつあるのかなと感じております。

家族のことについても簡単にご報告させていただきます

すと、渡米時には1歳半だった息子も順調にワンパクに成長し、抱っこするのも大分しんどくなってきました。最近の彼のお気に入りには仮面ライダーとポケモン。実はアメリカでもポケモンは大人気で英語版が放送されており、TVにかじりついて楽しんでいます。帰国時には父親の英語力は余裕で越えてきそうです。最近の家族共通の趣味はキャンプ。今月は残雪がまだ消えやらぬロッキーマウンテン国立公園へ訪れ、高山病からくる頭痛に弱音を吐きつつも4000m級の山並みを眺めながらキャンプを楽しんで参りました。アメリカの広大な大地、手つかずの自然は素晴らしく、家族で旅行する度にその雄大さ、美しさに目を奪われます。留学する前はアメリカでの観光はさほど興味がなかったのですが、このような自然に触れることができる機会が得られるのも留学する最大のメリットの1つと感じています。

終わりが徐々に現実味を帯びて参りましたアメリカ留学生活ではありますが、10年後、20年後にもこの留学生活を色鮮やかに思い起こせるようラストスパートを掛けて全力で楽しんでいきたいと思っております。もうしばらくの間アメリカンライフを満喫させていただければ幸いです。最後になりましたが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

## 新入会員紹介

					
古川RC いとう まさのり 伊藤 昌宣 2023.7.1 入会 自動車販売業	古川RC すずき ともよし 鈴木 大仁 2023.7.1 入会 信用組合	古川RC ちゅうばち わさぶろう 中鉢 和二郎 2023.7.1 入会 飲食業	古川RC よしづみ あきお 善積 昭夫 2023.7.1 入会 電力事業	水沢RC おいかわ こうき 及川 貢基 2023.7.1 入会 鋳造業	前沢RC おのでら こう 小野寺 晃 2023.7.1 入会 建設業
					
仙台北RC やすだ ごう 保田 剛 2023.7.5 入会 総合建設業一地元	仙台宮城野RC いしかわ さゆり 石川 小百合 2023.7.6 入会 内科医	仙台宮城野RC さくらい やすひろ 桜井 康博 2023.7.6 入会 公認会計士・税理士	盛岡南RC さかした ふみと 坂下 文人 2023.7.11 入会 ホテル業	仙台南RC よしだ ひでき 吉田 英樹 2023.7.13 入会 生命保険	仙台南RC いざご ひでき 砂金 英輝 2023.7.13 入会 環境衛生
					
塩釜RC すずき よしのり 鈴木 美範 2023.7.14 入会 建設業	塩釜RC はしうら ひろし 橋浦 宏 2023.7.14 入会 電気工事				

### 訂正とお詫び ◆月信7月号にてお知らせした内容に変更がございます。

【地区行事日程／18ページ】 ■「4月15日(月)」 ■4月18日(木)「クラブ活性化セミナー2024(～19日)」

【ロータリークラブ一覧／16・17ページ】 ■18(岩谷堂)(幹事)谷藤 榮一／FAX 0197-31-2013 ■仙台南・白石 FAX 0224-24-5030



# IWATE AREA

## 第一分区

- 1 久慈 RC
- 2 二戸 RC
- 3 種市 RC
- 4 盛岡 RC
- 5 盛岡北 RC
- 6 盛岡西 RC
- 7 盛岡南 RC
- 8 盛岡東 RC
- 9 盛岡中央 RC
- 10 盛岡西北 RC
- 11 盛岡滝ノ沢 RC

## 第二分区

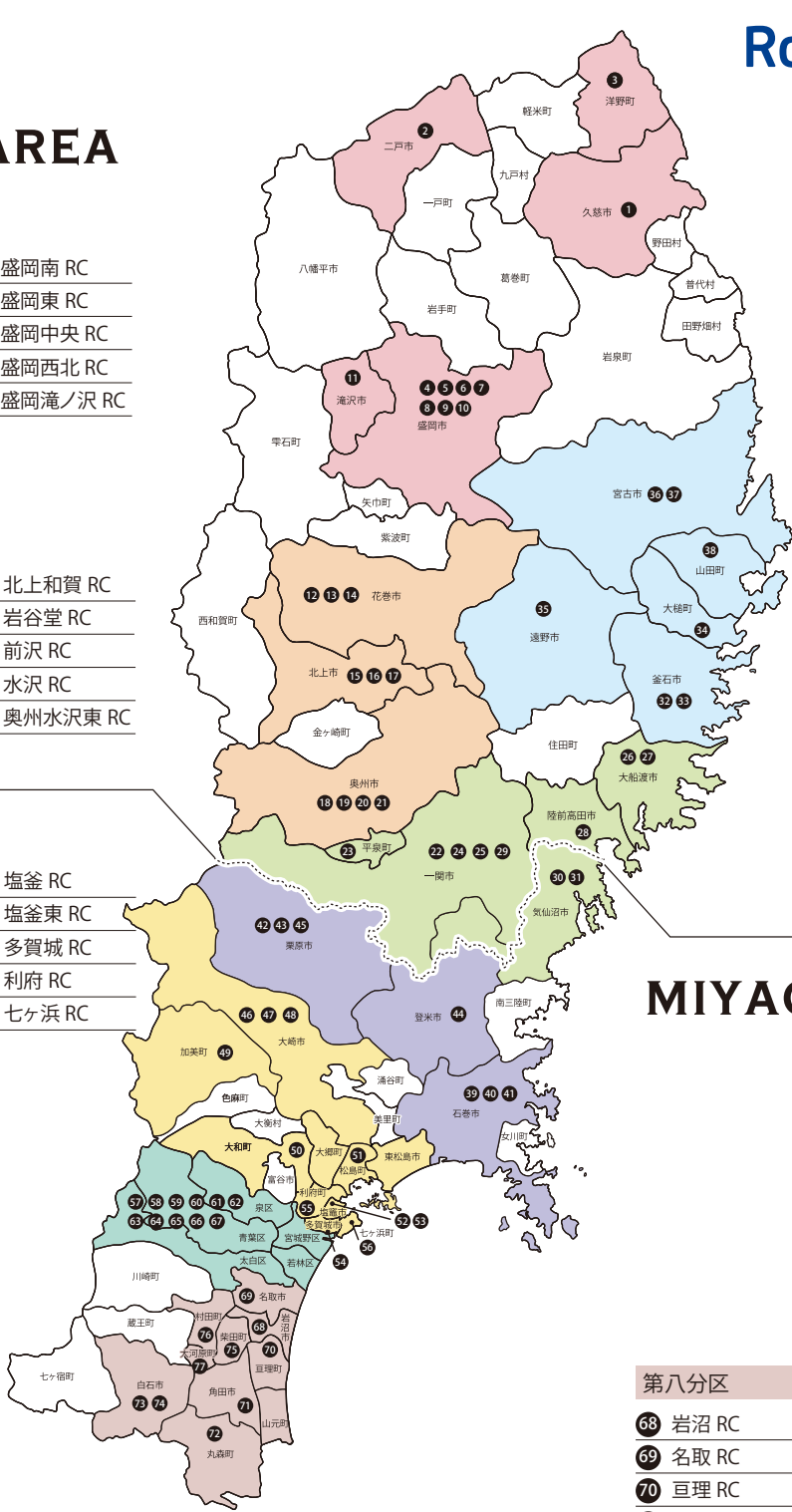
- 12 花巻 RC
- 13 花巻南 RC
- 14 花巻北 RC
- 15 北上 RC
- 16 北上西 RC
- 17 北上和賀 RC
- 18 岩谷堂 RC
- 19 前沢 RC
- 20 水沢 RC
- 21 奥州水沢東 RC

## 第六分区

- 46 古川 RC
- 47 古川東 RC
- 48 岩出山 RC
- 49 加美 RC
- 50 大和 RC
- 51 松島 RC
- 52 塩釜 RC
- 53 塩釜東 RC
- 54 多賀城 RC
- 55 利府 RC
- 56 七ヶ浜 RC

## 第七分区

- 57 仙台 RC
- 58 仙台泉 RC
- 59 仙台青葉 RC
- 60 仙台冠 RC
- 61 仙台レインボー RC
- 62 仙台南 RC
- 63 仙台北 RC
- 64 仙台東 RC
- 65 仙台西 RC
- 66 仙台宮城野 RC
- 67 仙台奥羽 RC



## 第四分区

- 32 釜石 RC
- 33 釜石東 RC
- 34 大槌 RC
- 35 遠野 RC
- 36 宮古 RC
- 37 宮古東 RC
- 38 山田 RC

## 第三分区

- 22 花泉 RC
- 23 平泉 RC
- 24 一関 RC
- 25 一関中央 RC
- 26 大船渡 RC
- 27 大船渡西 RC
- 28 陸前高田 RC
- 29 千厩 RC
- 30 気仙沼 RC
- 31 気仙沼南 RC

# MIYAGI AREA

## 第五分区

- 39 石巻東 RC
- 40 石巻西 RC
- 41 石巻南 RC
- 42 栗駒 RC
- 43 築館 RC
- 44 佐沼 RC
- 45 若柳 RC

## 第八分区

- 68 岩沼 RC
- 69 名取 RC
- 70 亶理 RC
- 71 角田 RC
- 72 丸森 RC
- 73 白石 RC
- 74 白石北 RC
- 75 柴田 RC
- 76 村田 RC
- 77 大河原 RC

### 〈 編集後記 〉



7月1日、ガバナー事務所  
で事務所開きを行いました。  
ロータリアンの皆様のご今年1年  
のご多幸も併せて祈願させて  
頂きました。改めまして、1年間  
よろしくお願ひ致します。

### 国際ロータリー第2520地区 2023 - 2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8  
第一日本オフィスビル8階4号  
開所時間 / 月～金 9時～17時(土・日・祝日休み)  
TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152  
E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp